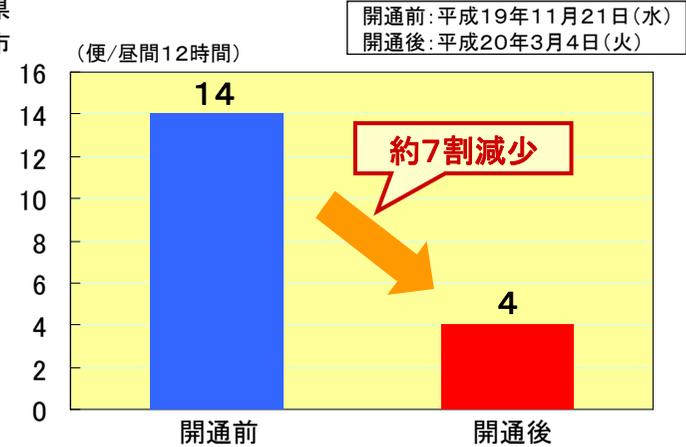


朝の渋滞が軽減！ ～バスの定時性にも貢献～

- ・4車線だった東別府地区とうみたまご地区が6車線化され朝の渋滞が軽減(大分⇒別府方面は渋滞長が約1,350m減少)
- ・バスの動きもスムーズになり、5分以上到着が遅れるバスは約7割減少。



■ 5分以上到着が遅れるバスは約7割減少



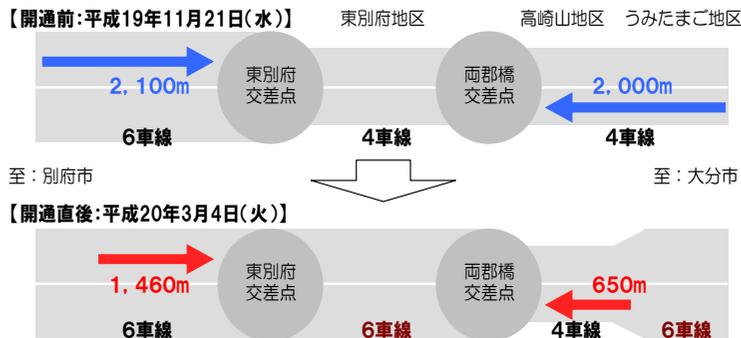
▲流川バス停(上り)における5分以上到着遅れのバス便数

※大分から別府へ向かうバスが流川バス停(上り)において予定到着時刻より5分以上遅れたバス便数の変化



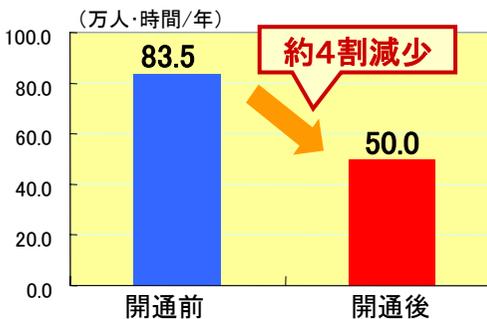
▲事業位置図

■ 両郡橋交差点の渋滞の長さが約1,350m減少



▲開通前後の渋滞長イメージ図

■ 渋滞損失時間の軽減



⇒短縮時間は人の移動時間に換算すると年間約34万人時間となります。



▲東別府地区開通後の状況(別府市方面を望む)